

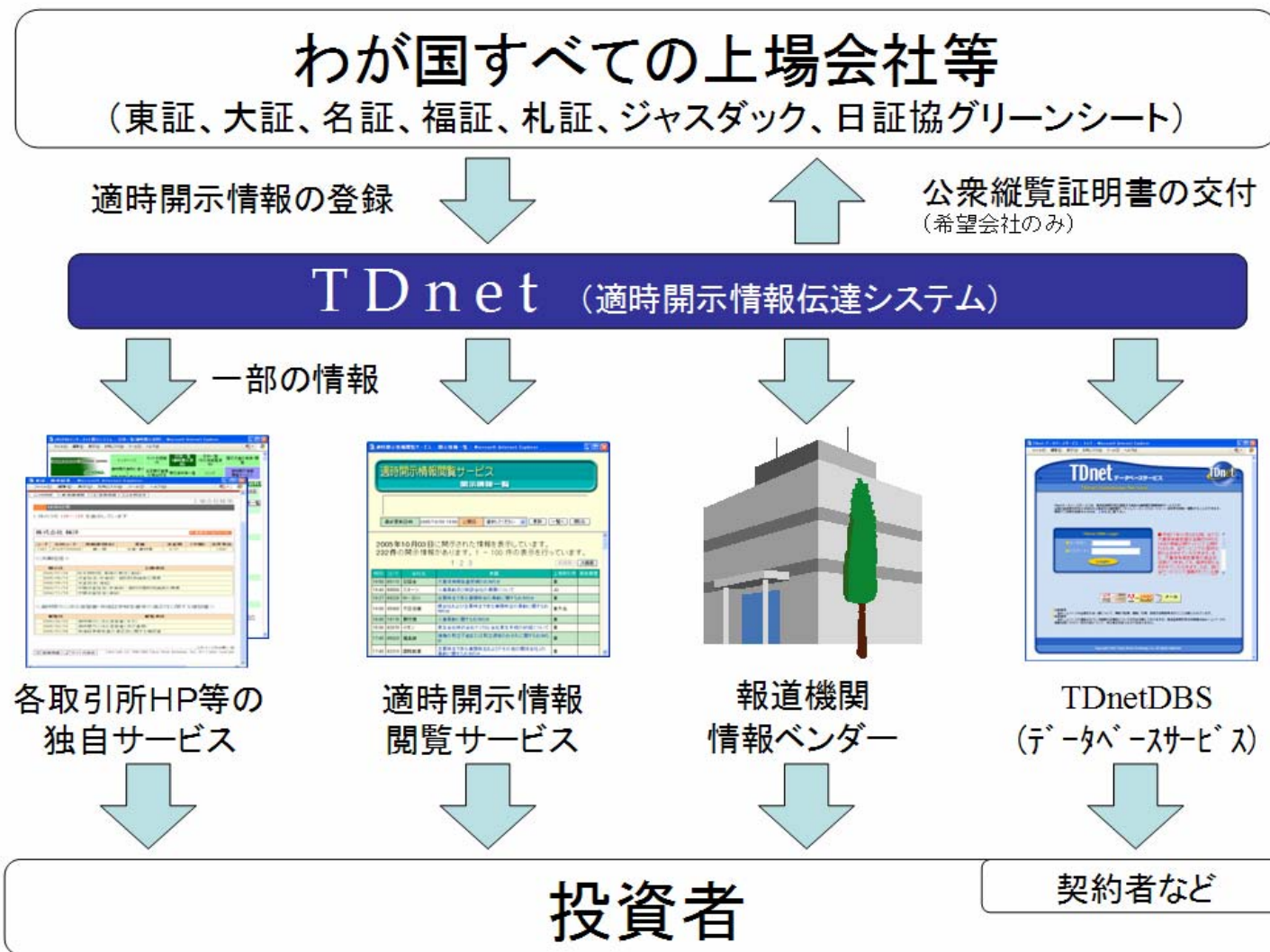


日本銀行金融高度化セミナー

# 東証におけるXBRLへの取り組み

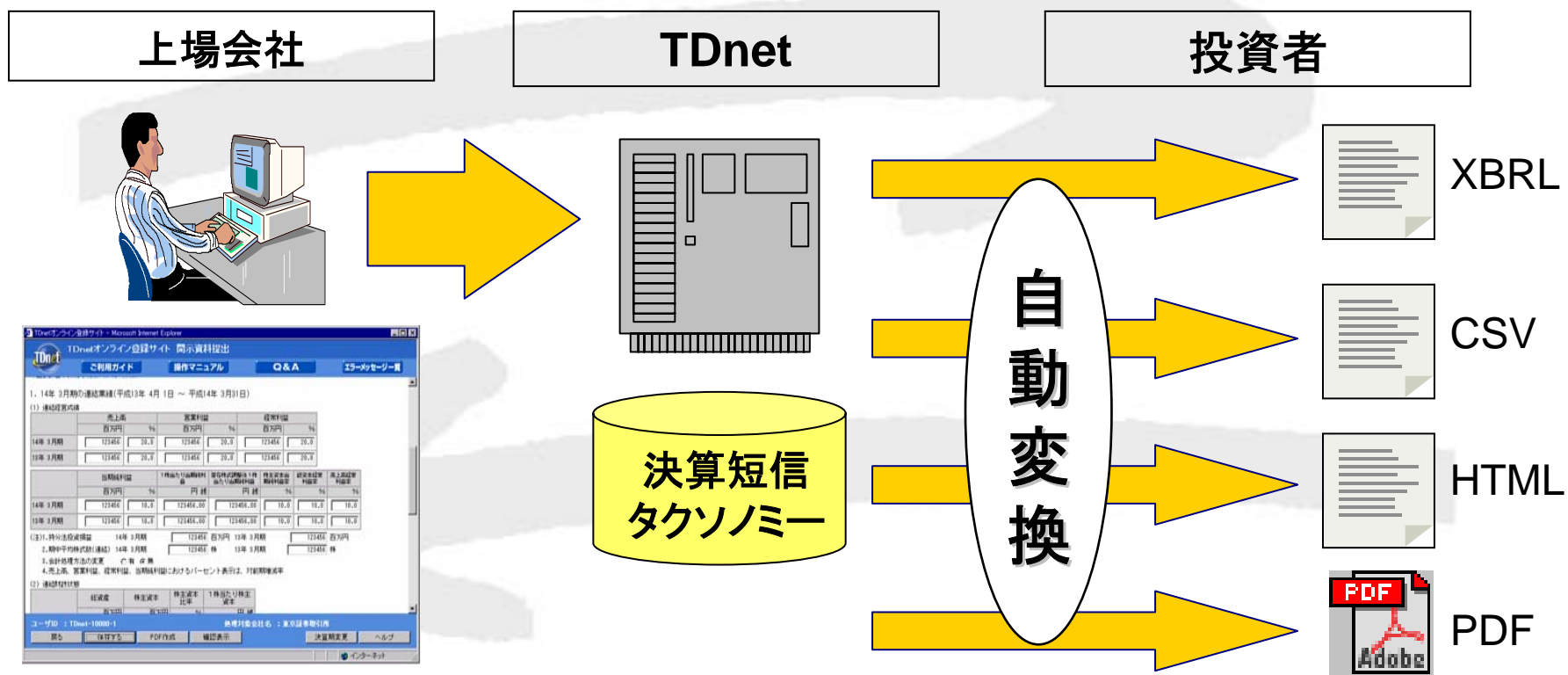
平成17年12月13日  
株式会社東京証券取引所  
上場部長 土本 清幸

# 適時開示システムTDnetの概要



# TD-netにおけるXBRLの活用

- 決算短信・業績予想の修正などの数値情報の入力・蓄積にXBRLを利用。
- XBRL2.0 Specificationを利用した社会システムでの本稼働は、世界初の事例。
- 上場会社は、XBRLを利用していることを意識せずに、自動的にXBRLデータを生成可能。



# 東証を中心とするXBRL適用分野(将来像)



○東証におけるXBRL適用範囲の拡大(上場会社からの登録部分、投資者への提供部分)

※決算短信における基本財務諸表部分にXBRLを適用する方向にて検討。

○法定開示タクソミーとの整合性を確保しつつ適時開示システムのXBRL化を検討・推進。



# 東証のXBRL化に向けた今後の取組み



## ○金融庁ワーキング等への参画

- 「EDINETのXBRL化に関するワーキング」
- 「EDINETの高度化に関する協議会」

## ○ITマスタープランに基づくTDnetリプレースの検討

- 2007～8年度を目途として、XBRL適用範囲を拡大した第3次TDnetを開発、稼働する予定。

## ○啓発・啓蒙活動の一層の推進

- 啓発サイト「東証XBRLサイト」の公開(本年11月にサイトを開設)

<http://www.tse.or.jp/listing/xbri/>

- XBRLデータの試験公開(本年度中を目途に公開)
- 上場会社向け広報誌「Exchange Square」にてXBRL特集号を発刊(来年1月発刊)。